

コンテンツモニタリング&
不正改ざん自動リカバリシステム

WebALARM™

File content monitoring and post-attack recovery system



Webサイト、電子メール過去ログ…
書き換えられてはならない情報を
「書き換えさせない」システム
それがWebALARMです



イーロックジャパン株式会社
E-Lock Japan Co., Ltd.
The Digital Security Company

コンテンツモニタリング&不正改ざん自動リカバリシステム

WebALARM™

File content monitoring and post-attack recovery system



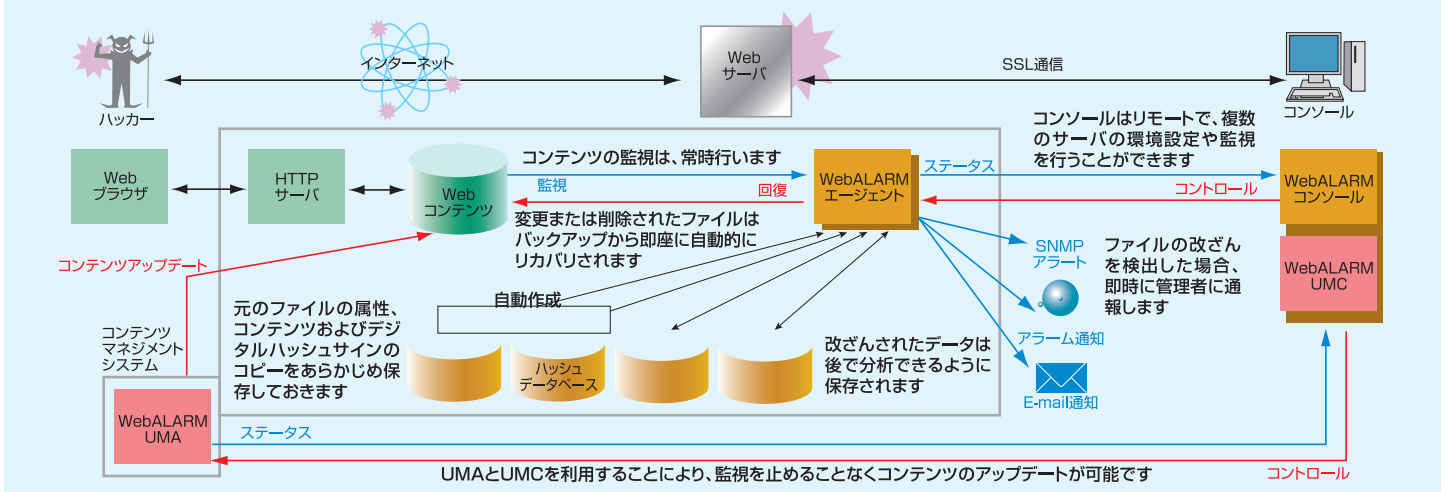
お客様のご要望

Web改ざんを『発見』するだけでは困る。発見したからには**自動的に修復**してほしい。
 改ざん発生時には管理者には**すぐに通知**してほしい。
 正規のWeb更新作業中に**影響**を受けたくない。
 インストールや設定が簡単で、後は全自動で動くシステムがいい。
 Windows版、UNIX版の**両方に対応**してほしい。
 PCI DSSの要件に**対応したセキュリティ製品**ですか。

WebALARMができること

- ▶ Web改ざんをリアルタイムで発見し、自動的に修復します。修復はバックアップからの復旧や、「工事中」などの代替ファイルで置き換えます。
- ▶ Web改ざん時にはメール、アラーム音などで即時通知します。
- ▶ Ver.3.0からはUMAの導入により、『正規のWeb更新』と『不正な改ざん』との区別がつけられるようになりました。
- ▶ WebALARMは、設定のほとんどを **クリック**で可能にします。実にユーザーフレンドリなインターフェースです。
- ▶ WebALARMにはWindows版とUNIX版の両方があります。
- ▶ PCI DSSの要件、10.5.5および11.5に対応しています。

WebALARMの動作



WebALARMの特長

- WebALARMは**Webサイトの改ざんを検知・自動リカバリ**するソフトウェアです。Web改ざんがあった時には、それを検知し、バックアップなどを使って上書きを行い、**リアルタイムで復旧**させます。Ver.3.0からは「内部によるWebの正規変更」と「外部によるWebの不正改ざんを見分ける機能」も追加されました。
- WebALARM監視エージェントは、**イベントチェック**や**周期チェック**の機能を使って、ファイルのハッシュ値や属性を検査することにより、コンテンツ改ざんを**自動検知**します。
 (ハッシュ値検査はWindows版、UNIX版の両方で提供されます。属性検査はUNIX版のみです。)
 (周期チェックはWindows版、UNIX版の両方で対応しております。イベントチェックはWindows版のみです。)
- WebALARMが改ざんを発見した場合、次の**3つの方法で復旧**させます。
 1.元のオリジナルのコンテンツに回復(バックアップの作成が必要)
 2.用意しておいた「工事中」などのページを表示(バックアップ作成は不要、ディスク容量の軽減が可能)
 3.改ざんの検出のみを行う(バックアップ作成は不要、ディスク容量の軽減が可能)
- WebALARMは改ざんされたファイルを「**証拠保存**」として、指定したディレクトリに格納し、ログの取得を行うと共に、テキストデータにて出力を可能にします。
- WebALARMは**Webサーバ以外の改ざんチェック**にも使えます。たとえば社内重要文書、共有文書の保全、プログラムデータの保全などです。

WebALARMの機能

機能	Standard	Professional
ファイル改ざん/追加/削除を検知・自動リカバリ	●	●
リカバリ方法を選択(オリジナル回復/代替ページ)	●	●
デジタルハッシュ値による改ざん検出	●	●
コンソールにてリモートでの環境設定/監視	●	●
複数サーバを一括管理/監視	●	●
複数コンソールからの管理/監視	●	●
ファイルアップロードスケジューリング(時間/日/週/月次で複数指定)	●	●
改ざん検出時に指定されたプログラムを自動起動	●	●
改ざんファイルの分析用にファイルを隔離して保存	●	●
SNMPアラートのサポート	●	●
ファイル/ディレクトリの除外設定	●	●
128ビットSSLによるコンテンツアップデート	—	●
監視状態に依存しないコンテンツアップデート	—	●
複数クライアントからのコンテンツアップデート	—	●

サポート対象プラットフォーム

WebALARM エージェント(監視対象サーバ用): Windows Server 2003, Server 2008, Server 2012, Red Hat Enterprise Linux WS/AS/ES 3, 4, 5, 6 on x86, 全ての Fedora/Centos/openSUSE versions, HP-UX 11.0, 11i on PA-RISC 1.1/2.0 & 11iv2 on IPF, Solaris 2.6, 7, 8, 9 on SPARC, Solaris 10 on both SPARC and x86, IBM AIX 5.3 TL4 and above

WebALARM 更新管理エージェント(ステージングサーバ用): Windows Server 2003, Server 2008, Server 2012, Red Hat Enterprise Linux WS/AS/ES 3, 4, 5, 6 on x86, 全ての Fedora/Centos versions

WebALARM コンソール: Windows 2000, XP, Server 2003, Vista, Server 2008, Windows 7, Server 2012, Windows 8

※ 対応OSの詳細は、お問い合わせください。 ※ カタログに記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

販売元:



ネクスト・セキュリティ株式会社

〒140-0004 東京都品川区南品川2-4-7アサミビル5階

[東京本社] TEL: 03-6433-2313 FAX: 03-5783-0734

[大阪事業所] TEL: 06-6362-2007 FAX: 06-6362-2008

[E-mail] info@next-security.jp

[Facebook] www.facebook.com/NextSec.inc

[Twitter] @Next_Security